

「課題研究」

「課題研究」は、自ら課題を設定し、計画を立て実践し問題を解決することをめざします。

この科目の中では、総合学科の柱である1年次の「産業社会と人間」、2年次の「総合学習」から継続して、自主的・主体的に研究し学ぶことが大切です。また各教科で得た知識や技能の深化や統合化を図る重要な科目です。

1. 課題研究とは

具体的な進め方

- ① 自分で「課題」を発見する。
- ② 「課題」のを解決方法のプロセスを考える。
- ③ 「課題」を解決するための計画を立てる。
- ④ 「課題」の学習・研究を計画に沿って実践する。
- ⑤ 学習・研究の結果により、改善点を考え、改善する。
- ⑥ 「課題」の研究成果をまとめる。
- ⑦ 研究成果の報告発表を行う。

2. 目 標

○問題解決能力を身につける

…自ら課題を発見し、自ら学び、主体的に判断して、よりよい問題解決をする資質や能力を身につける。

○プレゼンテーション能力を身につける

…レポート作成・発表会を通して、まとめる力、発表する力を身につける。

※授業のように先生が中心となって進めていく授業ではありません。

先生はみなさんのアドバイザー（助言者）として授業を受け持つことになります。

よって生徒一人一人が、責任を持って計画的に取り組まなければなりません。

3. 年間計画

月	内 容
4	テーマ設定（2年次決定テーマの微調整） 調査・研究・作品製作スタート
7	講座内中間報告会 中間報告レポート作成
11	講座内発表会
12	課題研究研修会（学年発表会） 研究要旨作成（A4版1枚）・最終報告レポート作成（A4版10枚）
1	研究要旨・最終報告レポート提出 総合学科発表会準備期間
2	総合学科発表会（学年代表者発表、展示）

4. 開講ゼミ・生徒数

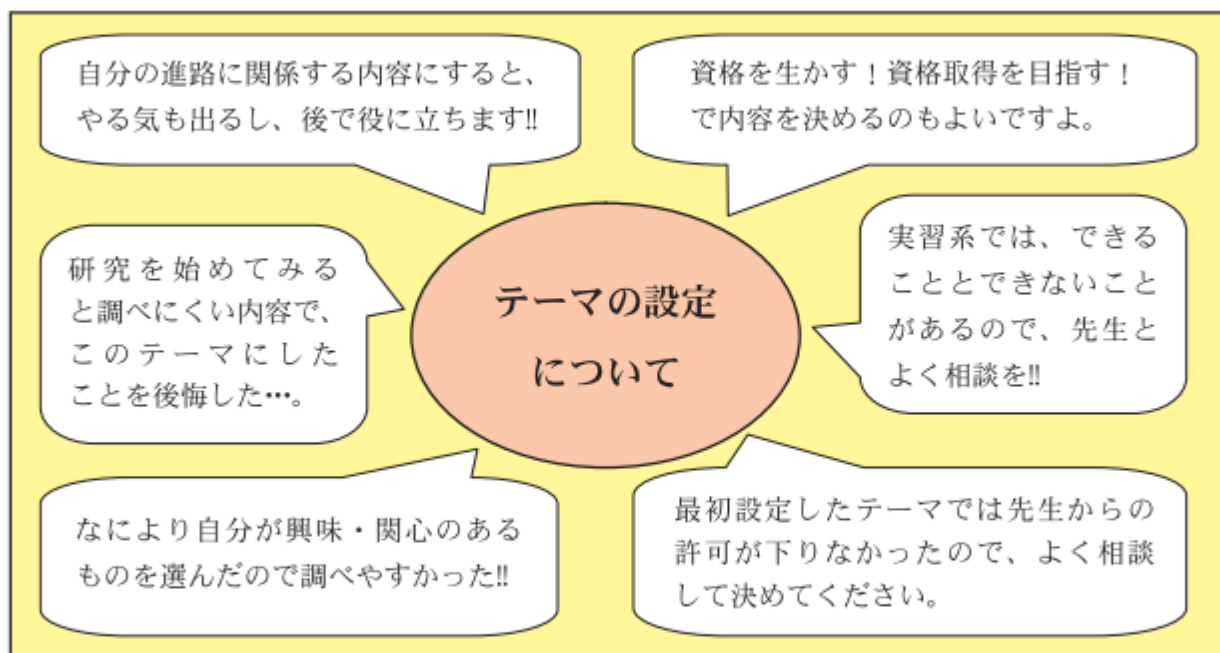
※12科目 15ゼミ

科目	担当者(ゼミ)	生徒数(名)	科目	担当者(ゼミ)	生徒数(名)
国語	中村	5	商業・情報	松下・平山	16
数学	山口	5	看護・福祉	大橋・高月	16
英語	酒井	8	食料科学	中川	9
理科	田崎	14		磯井	5
地歴・公民	副田・山下	30		富永	3
保健・体育	野中	8	環境デザイン	三宅	6
音楽	柳本	10		金石	5
家庭	淵山	13	合計		152

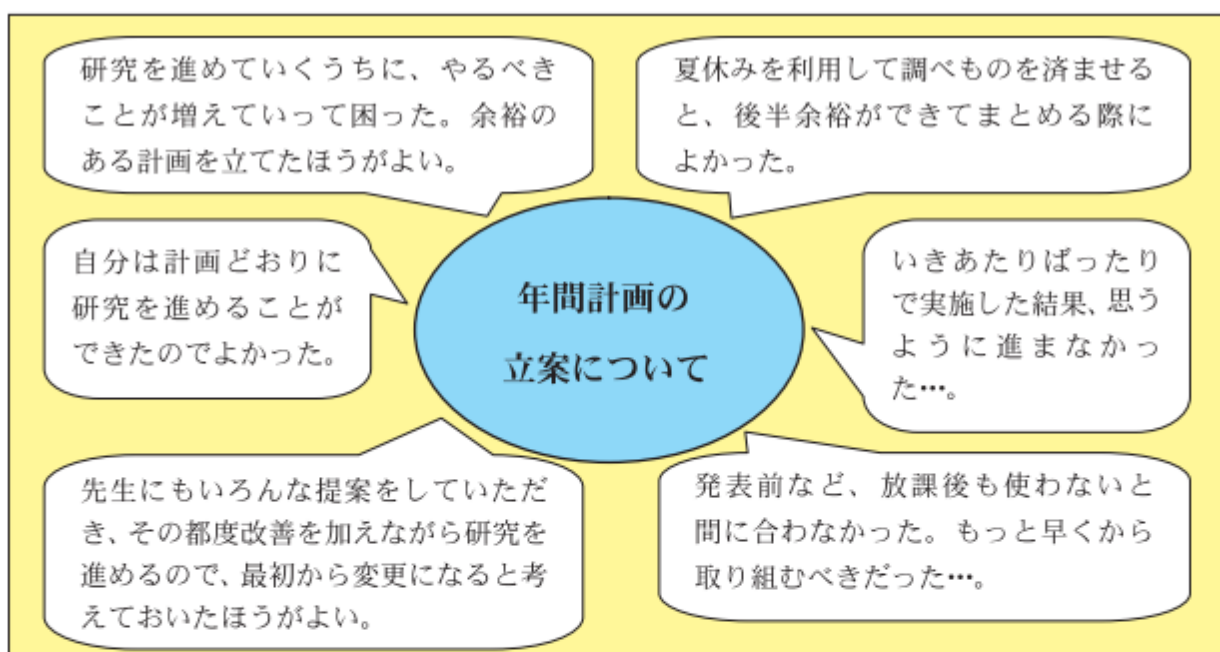
5. 平成25年度の主なテーマ

科目名	平成25年度 テーマ一覧 (抜粋)
国語	日本と韓国 敬語とマナー 地域の課題をテーマにした小論文を書く ディズニーランドに学ぶコミュニケーションのあり方 介護について
数学	音と数学 色と数学 和算 人間は飛べるのか 昔と今の数学の問題・解き方の違い
英語	日本と外国の絵本 English Newspaper～英字新聞を作ろう～ 世界の結婚 空港について (ガイドブックの作成) 伝わっているようで伝わっていない英語
理科	Willpower of Human～人間の脳のチカラ～ 「ホスピス」について 小児科・小児病棟～こども・看護師の立場～ ハンセン病について
地歴・公民	長崎の経済の特色 大村の安全と防止策 明治と現代～生活文化の違い～ 沖縄と長崎の文化・行事の違いについて 日本と外国の食事・食文化の違い
保健・体育	テーピングとけがの予防について 髪の毛のダメージとそのケアについて 冷え性・肥満症の原因～生活習慣との関わり～ 肌のケアについて
音楽	身近なもので楽器を作ろう 童謡と文化の関わり パソコンによる作曲 子どもはどんな曲を聴くと落ち着くの? 親子で楽しめる手遊び歌
家庭	3・4歳にあったおもちゃ作り 500kcalの料理に挑戦 和柄パッチワーク 子どもを笑顔に～ペーパーサート～ 手軽に作れるデトックス料理
商業・情報	原価計算 城南新聞の作成 人気のある商品を探る 医療事務について プライベート商品について ユニバーサルデザインについて
福祉・看護	What is 障害者授産施設?? 認知症～四大原因疾患について～ 高齢者が生活しやすい住環境 認知症の理解と資格取得に向けて
食料科学	シチューまん ベジタブルスイーツ 低カロリーのお菓子 米粉レシピ集作り 米の消費拡大～交流における幼児の米消費の変化～ 糖度の高い果菜類の栽培
環境デザイン	フラワー装飾技能士資格取得に向けて 花言葉について・コサージュ制作 高齢者の心をいやす環境づくり 創作庭園について

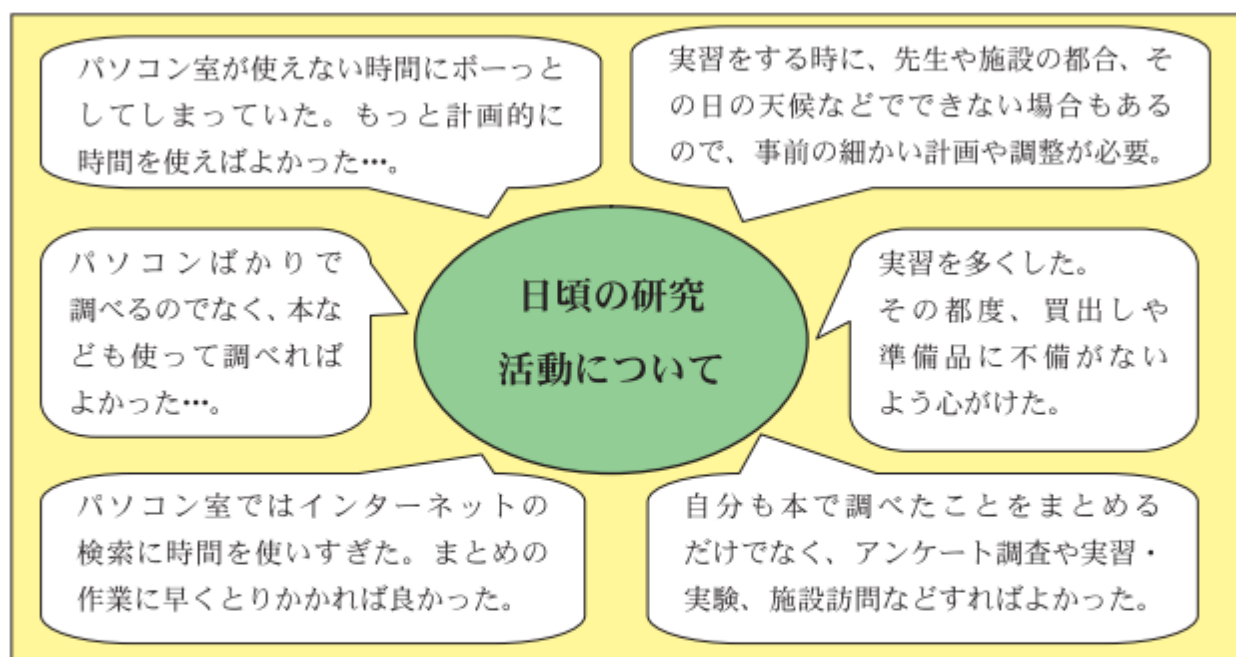
6. 課題研究を終えて（3年生からのメッセージ）



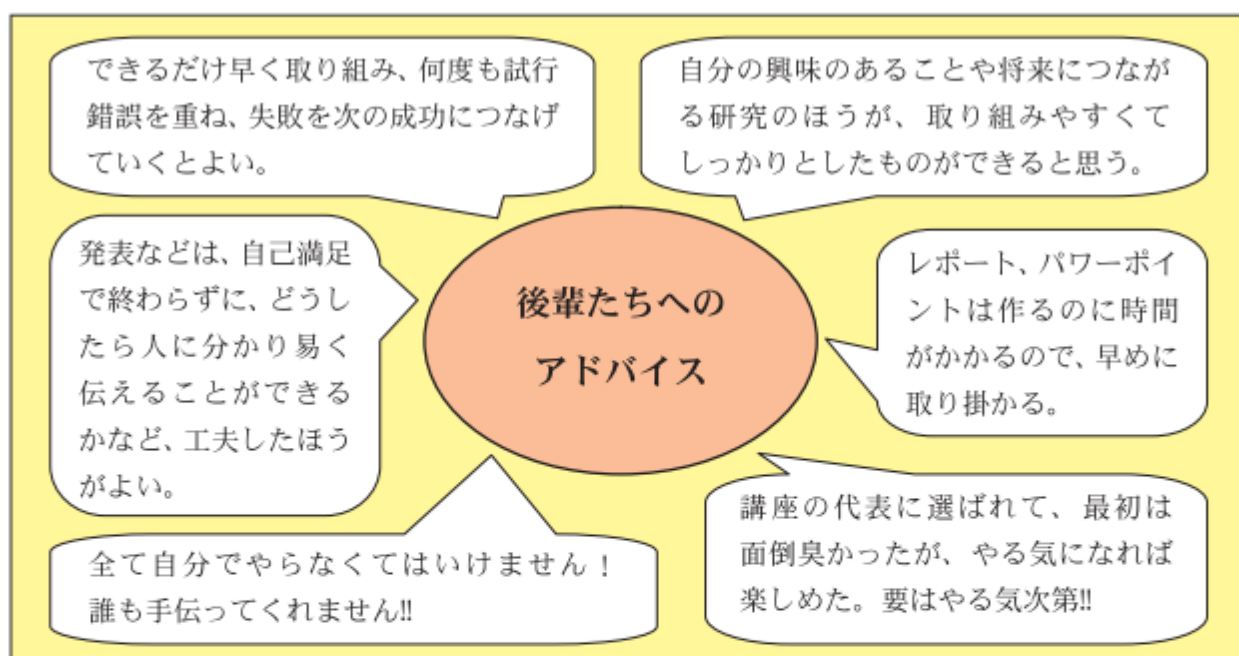
※2年次に課題研究のテーマを設定し、担当の講座を決定します。担当の先生と相談の上、自分の興味関心がある内容を設定するようにしましょう。講座によっては、3年次に担当される先生が変更になる場合もあります。その際には、再度担当になった先生と相談して決定して下さい。また、テーマの内容によっては文献や情報が少なく、まとめるのに苦労する場合もあるので、十分に検討してから決めたほうがよいでしょう。



※年度当初に1年間の授業計画が示されます。そこで注意すべきなのが、7月の中間発表と11月の講座別発表会、1月の最終レポート提出です。これに向けて、各自で年間計画を立てなければなりません。予定どおりに進まない場合を考慮して、少しきつめに予定を組み、遅れた場合は授業以外の時間を使い、研究を進めるとよいでしょう。



※発表やレポート作成に向けてパソコンを使用する人が多いのですが、パソコン室を常に使えるわけではありません。毎回の授業2時間のうち1時間しか利用できないので図書館で本を借りたり自分で書籍を購入するなどして、無駄な時間を作らないようにして研究が進められるよう準備して下さい。なお、「インターネットの内容をそのままコピーする」などは厳禁です！また、特に実習などを伴う研究では、先生とよく相談し、事前の準備を怠らないようにしなければなりません。



※自身でテーマを設定して研究を行い、それをうまくまとめて発表するのは非常に大変ですが、発表後の感想ではとても貴重な経験ができたと感じている生徒が多いようです。十分な準備と粘り強い研究活動を継続し、友達とは違う「あなただけの研究結果」を導き出して下さい。